

★ 一連の経験を通して感じたこと

> 大半の国民が、初めての経験であり、先も見えていません。

まだまだ新型コロナウイルスに対しても地域格差・個人格差があります。

何度もお話ししているのですが、このウイルスは**無症状で感染するのです。**

現行の該当する法律やPCR検査のルールがどうかではなく、**無症状で感染してしまうのです。**

これをしっかり理解できれば誰が何処が悪いとか言う必要はなく、皆がどうすべきか自ずと分かるのです。

ワクチンが出来るまでは、「**人に合わない**」「**自分で守る**」これしかないことに行きつくはずなのです。

最初の第一報を受けたときは、青天の霹靂です。

その日の内に保健所の指示もあり事業所休止を実行したことが、感染を最小限に留めた大きな要因です。

3/7までの時点で残念ながら25名のご利用者様と7名のスタッフの感染は確定していたのです。

後日のPCR検査の結果によって陽性者の判明に時間がかかっていたのであって、新たな感染者が増え続けているわけではないのです。

判明して瞬時に休止していなければ、1日でも遅れていれば、新たな1次感染がもっと広がっていたと思われる。

これは、厚労省のクラスター班の専門家の方もおっしゃられていました。

結果的に自宅待機中に2次感染が広がってしまいましたが、今後はPCR検査の迅速性と自宅待機時の厳格な隔離ルールの厳守で抑制できると思います。

これは、他の不特定多数が利用する場所ではクラスターが起きてもほぼ制御することは不可能であり、感染経路不明が増えているのと対照的なのです。